

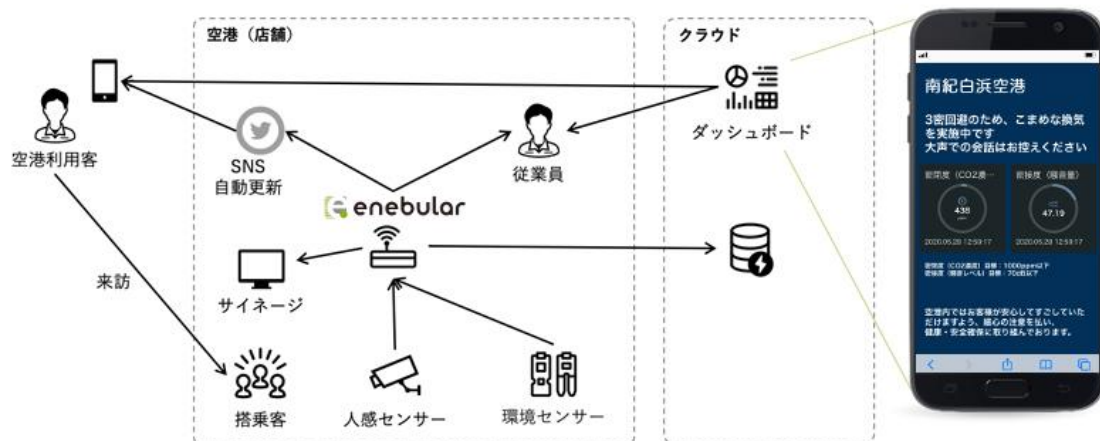
ウフル、3密可視化システムの提供開始

和歌山県南紀白浜空港にて採用決定

株式会社ウフル（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：園田 崇 以下、ウフル）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）などの感染症対策として、注意喚起を促すソリューションの提供を開始いたします。

本ソリューションは、環境センサーや人感センサーで測定した数値をウフルの IoT オークストレーションサービス「[enebular \(エネブラー\)](#)」を用いて可視化し、その分析結果を SNS や店頭サイネージなどと連携して、屋内観光施設や商業施設のほか、ホテルや飲食店などの施設利用者に向けて告知ができるサービスとなります。今回、株式会社南紀白浜エアポート（和歌山県西牟婁郡白浜町、代表取締役社長:岡田信一郎）が運営する南紀白浜空港にて採用が決定し、試験運用を開始いたしますので、併せてお知らせいたします。

■システム概要



■利用料金：

初期費用	事務契約手数料	10,000 円
	端末費用	30,000 円/台
	サイネージ (オプション)	応相談



月額費用	密閉・密接度測定	2,000 円/台
	通知先	200 円/登録先

* 設置環境・構成・設置サービス有無等により都度の見積りとなります。

<ユースケース> 南紀白浜空港

設置箇所：

2F 出発ロビー
搭乗待合室

測定値：

二酸化炭素 (CO₂) 濃度の推移
混雑状況の推移

* 測定値は一例です。人感センサーは追加オプションとなります。



設置イメージ：掲示板右上→人感センサー
手すり→環境センサー（二酸化炭素濃度、音）

運用イメージ：

センサーで測定した数値を enebular で分析し、その分析結果を SNS や店頭サイネージなどと連携して表示します。測定数値が事業者側の設定した規定値に達すると、事業者へ向けてアラートを出します。

アラートを受けて、事業者および施設従業員による室内換気などの安全衛生活動に対する確認や、ソーシャルディスタンスの確保・近距離での会話（マスクの着用）に関する注意喚起を施設利用者へ促します。これらの注意喚起については、五感ではなく客観的な数値に基づいた運用となるため、施設利用者と従業員に安心・安全を提供することが期待されます。

また、サイネージや掲示板へ表示することにより、感染予防対策に対する認知も高まります。

今後も、ウフルは enebular の提供を通して、さまざまなクラウドサービスとの連携を簡便にし、最適なオペレーションの IoT システムの実現をサポートすることで「with コロナ時代」におけるお客様の事業継続を支援してまいります。

株式会社南紀白浜エアポートからのエンドースメント

南紀白浜空港は、3密可視化システムのサービス提供を心より歓迎いたします。

空港は人々が行き交う場です。

with コロナ時代の感染症拡大防止対策として、このようなサービスとの連携をすることにより、ご利用される皆さま並びに従業員へ少しでも安心をご提供することが出来ればと期待しております。



株式会社南紀白浜エアポート
代表取締役社長
岡田 信一郎 様

■関連プレスリリース

[ウフル、新型コロナ対策 IoT を活用して密閉・密接を可視化するノウハウを無料公開
— クラスターの発生に関わる“3つの密”の可視化をサポート —](#) (2020年4月28日公開)

※ 本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

■株式会社ウフルについて (<https://uhuru.co.jp/>)

株式会社ウフルは「テクノロジーと自由な発想で、持続可能な社会を創る」を企業理念に掲げ、インターネットによる革新的な製品とサービスによって顧客と社会の価値向上に貢献することを目指しています。IoT オーケストレーションサービス「enebular」を含むクラウドとエッジをつなぐテクノロジーを用いて、データを活用し、顧客のビジネスに変革をもたらし続けています。コンサルタント、エンジニアやクリエイターといった多彩な人材からなるチームにより、IoT 事業を実現するために必要なプロフェッショナルサービスを、事業戦略・技術支援・コミュニケーション戦略などワンストップで提供し、お客様のビジネス創造に努めてまいります。